

## 522木材、竹材を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	16 ～ 17	袋詰め発酵鶏糞の製品倉庫内で、製品が載ったパレットを2段にして保管していたとき、2段目に木柱を設置しようとした際、木柱が右足に落下して親指を骨折した。	78	4	70101	10 ～ 29
2	2020	1	8 ～ 9	重機を使用し伐採した木材を移動した際、木材が転がり、左背中と肩に打撲傷を負った。	44	6	60201	1～ 9
3	2020	1	10 ～ 11	倉庫で配達する荷物を持ち上げた際、腰椎を捻挫した。	29	19	80109	1～ 9
4	2020	1	0 ～ 1	店舗外壁照明更新工事で、歩道で4tトラックの荷台から養生材（強化プラスチック敷板1.2m×2.4m×厚み12.7mm重さ39kg）を降ろす作業中、作業員が荷台から養生材をスライドさせ、被災者が荷受けしたところ受けきれず、反転して右足甲に落下し、第1～4中足骨を折った。（安全靴の強化部ではない甲の部分に落下）	26	4	30309	—
5	2020	2	9 ～ 10	全長6.2mの3tクレーン車で、木造住宅の建築資材（床合板、縦1,820mm×横910mm×厚さ2.4mm）を現場に搬入した。自車車両のクレーンを用いて右手でリモコン操作をし、資材を若干傾斜のある地面に納品しようとした際、地面に台木（50mm×910mm×24mm）を設置したが、不安定なため、左手で台木の側面を支えながら右手でリモコン操作により巻き下げを行い、台木の上に置いた。そのとき、	60	5	40301	10 ～ 29



14	2020	2	14 ～ 15	造船所で歪取り作業中、サブ材を片手で持っていたところバランスを崩し、下の台とサブ材との間に左手薬指を挟んで圧挫創を負った。	32	7	11501	1～ 9
15	2020	2	11 ～ 12	工場内でパレット製作中、材料を取るため横に積んであった高さ1mの材に足を掛けたところ、滑って転倒して大腿骨を折った。	69	2	10401	10 ～ 29
16	2020	2	14 ～ 15	RC3階建ての建物から、廃材を搬送用のダンプに積込み中、廃材（重さ50kg、長さ120cmの鉄骨材）がダンプに当たり、跳ね返って被災者の右腕肘から手首に骨折を負った。	47	4	30309	1～ 9
17	2020	2	10 ～ 11	市場で、椋積しているスギ小経木が、ずれていたのを直そうとしたところ、上段のスギが転がり落ち、右月状骨脱臼を負った。	62	4	170209	30 ～ 49
18	2020	3	8 ～ 9	加工場内で、魚を入れたカゴを持って移動する際、壁に立て掛けたあった薄い板（木で2mほどの長さ）が3枚倒れてきて、左肩から太腿にぶつかり、頸椎捻挫、左肩関節打撲傷を負った。	50	5	10102	10 ～ 29
19	2020	3	15 ～ 16	廃材を作業場から敷地内の廃材廃棄場所に捨て、作業場に戻る際、他のことに気を取られ、砂利につまずいてよろけた。その際に、積みまれていた材木に左手中指をぶつけて、左手中指が腫れて、先端を骨折した。	71	3	10401	1～ 9
20	2020	3	23 ～ 24	キitting作業に従事中、ラインサイドの木枠がなくなり、隣接する工場の部品置き場へ移動し、木枠を運搬台車に載せるため、木枠を反転させた際、勢いがつきすぎ左手首の靭帯を断裂した。	42	19	11409	500 ～ 999
21	2020	3	19 ～ 20	パネルソー室でアクリル板をカットする際、棚の下にある材料を選ぼうと体を斜めに傾けて屈んだところ、床に置いてあった木材を後ろ足で踏んでバランスを崩し、転倒した際、左肩と顎を強打し、左肩の脱臼と骨折、顎の裂傷および歯の欠損を負った。	62	2	80209	100 ～ 299
			8	寺敷地内で冬囲いの解体作業中、高さ約1.5mの横木に登り、上方				1～

22	2020	3	9	から木材を下ろそうとしたところ、木材が落下した。転落を避けるため横木にしがみついた際に右胸を強打し、肋骨を折った。	64	4	30202	9
23	2020	3	13 ～ 14	敷地内で、ベニヤ板の整理中、棘が左人差し指に刺さり、左人差し指化膿性腱鞘炎を負った。	41	8	30201	10 ～ 29
24	2020	3	9 ～ 10	工場内で車の荷台から角材を降ろす際、体をひねって無理な体勢で作業を行ったため、左肩と左腕に靭帯損傷を負った。	67	19	30209	10 ～ 29
25	2020	3	9 ～ 10	製材所へ弁当を配達した際、木材につまずいて転倒し、右肘・左手首・首に捻挫、打撲を負った。	52	2	80209	1～ 9
26	2020	3	11 ～ 12	土場内で椋積作業中、H鋼を設置していたところ、丸太が滑り落ちたため、H鋼と丸太の間に右手親指が挟まれ切傷を負った。	41	7	80109	1～ 9
27	2020	3	13 ～ 14	台車の前に置いてある角材を取ろうとして、よろけて右手をつき、右肩腱板損傷を負った。	60	2	10401	10 ～ 29
28	2020	4	16 ～ 17	製品を製作するため材料を運び台に載せようとした際、木材が出っ張っており、両手が塞がっていたので足（右膝部分）で蹴ってどかしたときに、右膝に半月板損傷を負った。	28	3	11301	10 ～ 29
29	2020	4	16 ～ 17	社内で昇降盤を使用して木材を半分に割く作業の際、木材を固定する工具から手を放したところ、木材の欠片が飛び、右腕の内側部分にぶつかり、右前腕切創を負った。	64	4	10501	30 ～ 49
30	2020	4	13 ～ 14	造園工事中、枕木を設置する際に枕木の上に左手中指を挟み、陳旧性マレット骨折を負った。	41	7	30309	10 ～ 29
			8	荷卸し場所構内で、トラックの荷物を下ろす作業中、トラック後部				10



39	2020	5	7 ～ 8	店舗で、古紙段ボールの回収中、押さえていたコンパネが段ボールを抜いた際、外れて左足下に落下した。このとき、左足親指を骨折した。	60	4	170101	～ 99
40	2020	5	14 ～ 15	解体工事現場で、足場撤去作業中、脚立に乗り、バランスを崩し転落した。その際、角材が倒れ、背中に当たり、右肋骨を折った。	57	4	30309	1～ 9
41	2020	5	16 ～ 17	敷地内で清掃中、収集場所で足を滑らせ、立てかけている木材に目をぶつけて、左目に損傷を負った。	49	3	10409	1～ 9
42	2020	5	15 ～ 16	リサイクル工場で産業廃棄物の分別作業中、別の作業員がユニック車の荷台から薄い木を投げた際、被災者の顔面に当たって裂傷を負った。	33	4	150102	～ 29
43	2020	5	9 ～ 10	会社倉庫内で、コンテナから荷降ろし中、コンテナの扉に立て掛けていた商品（テーブル天板、重さ30kg、長さ190cm）が下にずれて倒れそうになったため押さえようとしたところ、側にあった机と商品の上に手を挟み右手示指を骨折した。	27	7	80203	1～ 9
44	2020	6	11 ～ 12	製材倉庫で製材を持ち上げようとしたところ、手から滑り落ちて右足先に落ち、右母趾末節骨を折った。	52	4	10409	10 ～ 29
45	2020	6	14 ～ 15	畳を切断機に投入する作業に従事中、パレットに積まれた畳の上部2枚を同時に引き起こしたところ、うち1枚が右足に落下し挫傷を負った。	65	4	150109	～ 99
46	2020	6	9 ～ 10	山林で伐採した木の枝を払う際、鋭角になった切り残し箇所右手小指が当たり、切創を負った。	36	3	60201	1～ 9
47	2020	6	9 ～	構内で、天井クレーンの作業中、右手をトラックのアオりに置き、左手でクレーン操作をした際、りん木が倒れ、右環指末節骨を折つ	55	6	40301	～ 50

			10	た。				99
48	2020	6	13 ～ 14	倉庫内で、コイル（薄板鋼板）に手を掛けて下に下りたとき、右足で歯止を踏んでしまい、右足首を内側にひねって?離骨折した。	23	3	40301	10 ～ 29
49	2020	6	8 ～ 9	木材工業団地の土場で、大型クレーンを使用して木材（直径約30cm、長さ約12m）を野積みする作業中、足下の木が安定しておらず、その木が転んで左足甲を挟まれて左第2、3、5中足骨を折った。	63	6	50202	10 ～ 29
50	2020	6	9 ～ 10	新築工事の外部足場仮設中、足場に設置する2mの中木板を、地上から足場3段目の作業員に手渡していたところ、作業員が手を滑らせ下の被災者の鼻などに当たり鼻骨を折った。	23	4	30201	1～ 9
51	2020	7	11 ～ 12	建物解体工事現場で解体した木材を重機でダンプトラック（4t）へ積み込み作業中、はさみ機から木材が外れ、頭部にぶつかり、衝撃で頸椎捻挫を負った。	35	4	30202	10 ～ 29
52	2020	7	13 ～ 14	工場内で板を切断した後、1人で運んで、板を下ろすタイミングと手を抜くタイミングがずれ、右手人差し指を挟み、骨折した。	43	7	11209	30 ～ 49
53	2020	7	10 ～ 11	建設置き場で立木伐採作業中、のこぎりで枝払いをしていたところ、幹が急に動いて左膝を強打し、左脛高原骨折および左膝半月板損傷を負った。	52	6	30201	10 ～ 29
54	2020	7	9 ～ 10	2×4構造2F床パネル工事中、玉掛けを行い、パネルの吊り上げ作業を行っていた。そのとき、材料が外れて、荷の下にいた被災者の後頭部に直撃し、頸椎および脊椎に損傷を負った。	35	4	30202	1～ 9
55	2020	7	10 ～ 11	工場で、結束作業をしていたとき、大きな製品結束にするため、溜まっていた製品を移動させた際、その製品が崩れそうになり慌てて製品を押さえたが、製品の一部が足にぶつかり右膝・右太腿打撲、右前腕に挫創を負った。	26	4	10401	50 ～ 99

56	2020	7	15 ～ 16	敷地内で、枝木や刈草をパッカー車に投入中、枝木が跳ね、右目下に当たり転倒して、外傷性クモ膜下出血を負った。	69	2	150103	10 ～ 29
57	2020	7	13 ～ 14	谷沿いで、約高さ15m胸高径18cmの桧をチェーンソーで伐倒したところ、材の先が対岸の山に当たり、元側が跳ね上がり下方にずれ落ち着地したところに、被災者の左足があり左腓骨を折り、関節を捻挫した。	73	6	60201	1～ 9
58	2020	7	10 ～ 11	作業場で、木の皿板を6枚両手に持って運んでいるとき、前方に他の職員がいたので避けるために両手を動かしたとき、左腕を痛め、左肘関節捻挫を負った。	43	19	10903	1～ 9
59	2020	7	10 ～ 11	休憩室に行く際、材料の下に置いてある机木につまずき、バランスを崩して転倒し、左手に裂傷を負った。	60	2	11209	1～ 9
60	2020	8	9 ～ 10	製材工場にて、2人用帯のご盤で、送られた木材を受け取る際、背板（製材した後の外側の部分）を積み上げていたとき、積み方が悪かったために、左足に板が崩れ落ち、左足首と左膝に強度の打撲を負い、左膝内側靭帯損傷の疑いとなった。	38	5	10401	10 ～ 29
61	2020	8	14 ～ 15	個人宅新築工事現場で、建前工程より、母屋材（90mm角の材木）を5本束ねた物（20kg位）を2人で持って移動作業中、上積みされた母屋材を高さ約1m20cmから両手で抱えて持ち上げた際に左前腕尺骨を折った。	23	19	30202	1～ 9
62	2020	8	8 ～ 9	水産厨房で、まな板（樹脂製、50cm×100cm、約20kg）の洗浄を行っているとき、まな板を壁に立て掛けようとしたところ、まな板と壁の間に指を挟んで、左中指を骨折した。	64	7	80209	100 ～ 299
63	2020	8	13 ～ 14	取引先の機材センターで、トラックの荷台にて、重機部材の荷降ろし作業中、上の部材を降ろし下の部材との間に挟んであった枕木を下に降ろそうとしたところ、部材と枕木との間に左手の指を挟み、左手中指および薬指を骨折した。	51	7	40301	30 ～ 49



64	2020	8	8 ～ 9	事業所の資材置き場で片付けをしていたとき、木片が目に当たって、右目に網膜裂孔（円孔）を負った。	61	4	170209	10 ～ 29
65	2020	8	13 ～ 14	荷造出荷場で、破損している木製パレットの板を、バールで外して新しい板を取り付けていた際、バールを入れて踏んでも外れなかったため勢いをつけたところ、バランスを崩して転倒し左手首を骨折した。	59	2	10904	50 ～ 99
66	2020	8	10 ～ 11	プレナ加工機で、台の上に梁を置いてチェックをしていた際、梁が1本崩れ床に落ち、バウンドして右足に当たり小指を骨折した。	56	4	10401	30 ～ 49
67	2020	8	16 ～ 17	搬入作業中、角材を切ったかずに足を滑らせて、左足甲を角材にぶつけ、左第5中足を骨折した。	35	3	40301	30 ～ 49
68	2020	9	6 ～ 7	現場で使用するトラックの入れ替え作業を行っていたところ、強風によりコンパネ板などが周辺に飛散していたため、1人で片付け作業をしていたところ、突風にあおられて転倒し、コンパネ板が左側頭部に当たり、出血し意識を失った。その際、左側頭部、左耳に切創を負った。	63	2	30199	10 ～ 29
69	2020	9	15 ～ 16	ほぼ平らな作業道で、根回り60～70cm、長さ20mくらいの杉の木を作業道上側で玉切りをしたとき、玉切りしない方の木が弓状になっていたのに気付かず、跳ね返ってきて、左膝を骨折した。	68	6	60201	1～ 9
70	2020	9	11 ～ 12	2m×1mの板物をパレットへ移し替えるため担ごうとした際に、左脇腹を痛め、左肋間筋の筋肉損傷を負った。	63	19	50101	100 ～ 299
71	2020	9	12 ～ 13	山中の斜面で、伐採した樹木の片付け中、伐採木を放り投げた際、伐採木が跳ね返り、右手親指が伐採木を掛けようとした切り株の断面に挟まれた。このとき、右手親指破裂を負った。	21	7	60209	10 ～ 29

72	2020	9	10 ～ 11	加工完成材の梱包を作る作業中、材木を手に取り、梱包中のリフター上に置く際、手を抜くタイミングが遅れ、材木の間に入差し指の第一関節を挟み、右示指に挫創を負った。	31	7	10409	～ 29
73	2020	9	10 ～ 11	改修工事現場で、壁に3枚立て掛けてある軽カル板（1820mm×910mm、厚み9.5mm）の1枚を持ち移動中、2枚が倒れてきて下敷きとなり、右足首に捻挫を負った。	64	5	30202	1～ 9
74	2020	9	17 ～ 18	構内で、トラック荷台に積んでいたコンパネ板を持って、後部から積み込みホームに渡ったところ、ホーム上に落ちていた木の棒を左足で踏んで捻挫し、その後、剥離骨折を発症した。	29	19	40301	10 ～ 29
75	2020	9	11 ～ 12	山林で伐採作業をしていた際、伐採した木が滑ってきて避けきれず、右足脛に当たって裂傷を負った。	68	6	60201	1～ 9
76	2020	9	16 ～ 17	訪問宅で、部屋の窓を閉めに行く際、取り外して床に置いてあった戸に右足小指が当たり、骨折した。	35	3	130201	100 ～ 299
77	2020	9	9 ～ 10	杉の木を伐採後、チェーンソーで玉切り作業を行っていた際、材木が跳ね、右腰に打撲を負った。	67	6	30106	10 ～ 29
78	2020	10	14 ～ 15	積地前の道路で積み込みの準備をしているとき、養生用の発泡緩衝材が路上に落ちたため取ろうとした。その際、前に立てていたコンパネ10枚が倒れてきて背中を押され、荷台から落下して、頭部と両腕に打撲傷を負った。緩衝材、コンパネはしっかり止めておらず、ヘルメットは未着用だった。	50	6	40301	10 ～ 29
79	2020	10	16 ～ 17	個人宅解体工事現場で木材積み込み作業中、丸太に右足が挟まれ右足踵骨折を負った。	54	7	170209	1～ 9
			11	パネルソーに、加工のためラワン材（1200・2400・21）を載せて				1～

80	2020	10	12	～	いるときに、パネルソーの淵から約25cm落として、左足第1指・第2指の上に当たり、左母趾・示趾末節骨を折った。	69	4	10409	9
81	2020	10	15	～	14 基礎埋戻し用鉄板スロープ脇の梁養生用コンパネの上で、作業場から休憩所へ移動する際、固定されていないコンパネに足を掛けて跨ごうとしたため、養生用コンパネが滑って転倒し、左第7肋骨骨折、左外傷性気胸を負った。	48	2	30201	1～ 9
82	2020	10	11	～	10 置き場の産廃処理作業中、アオリにしていたベニヤ板が倒れて、左親指だけで支えようとした際、左親指を捻挫した。	27	5	30202	1～ 9
83	2020	10	15	～	14 集成材を切断する機械から出てきた板を、ローラーから台車へ移す際、本来は2人で行うよう指導されていたが、周囲に人がいなかったため1人で移そうとした。既に移し終わった板の上に重ねようとしたところ、板がバランスを崩して落下し、左足親指に当たって骨折した。	20	4	10402	50 ～ 99
84	2020	10	12	～	11 顧客先で、脚立の一段目に乗り棚最上段のがたつきを点検中、棚板6段が落下し、床に傷付けないように左足を出した際、棚板の下敷きとなった。このとき、左足甲および指先に打撲、裂傷、内出血を負った。	67	4	170101	50 ～ 99
85	2020	10	17	～	16 敷地内で、積荷を押さえるベニヤ板の交換中、軽トラックを踏み台にし、ベニヤ板を押さえるラッシングベルトを外した際、3枚のベニヤ板が倒れ、トラックから落下した。このとき、左足踵を骨折した。	57	5	40301	10 ～ 29
86	2020	10	16	～	15 現場で木枠を引っ張ったとき、木片（70cm×3cm）が顔面に飛んできた際、左手で避けようとして、左第3指を骨折した。	49	4	30209	1～ 9
87	2020	10	9	～	8 資材置場で片付けをしていた際、型枠資材の上に乗ったところ足が滑って尻もちをつき、胸椎を圧迫骨折した。	63	2	30106	10 ～ 29

88	2020	10	15 16	住宅防音工事現場で、ベランダ撤去後の廃材（360mm×105mm×3800mm）をトラックに積み上げようとしたとき、右肩に痛みを感じ、腱板断裂を負った。	76	19	30202	1～ 9
89	2020	11	9 10	木造家屋の解体工事で、上屋解体が終わり、基礎コンクリート上に落ちた解体廃材を手作業で収集していたところ、廃材を踏んでバランスを崩し転倒した。その際、左腕を基礎コンクリートに強打して骨折した。	54	2	30209	1～ 9
90	2020	11	15 16	発電機タービンの回転体を確認後、基礎から下りようとしたところ、踏み台に置いていた角材が動き、足を取られて転倒して後頭部を打ち、ヘルメットを被っていたが基礎の角がヘルメットと後頭部の隙間に入って、左慢性硬下血腫を負った。	65	2	170101	50 ～ 99
91	2020	11	11 12	店舗へ納品のため、建材（4mの長材、約20kg）を肩に担いで搬入する際に、入口近くの柱に建材をぶつけ、その衝撃で首を痛め、頸椎症性脊髄症を発症した。	60	3	40301	10 ～ 29
92	2020	11	15 16	資材置き場で場内の整理中、片端に空いた穴に縄を通してある木材（高さ10cm、幅24cm角、長さ302cm、重さ約70kg）をクレーンで引き上げようとしたところ、その木材逆端部が他の木材等の下敷きになっており、引っ掛かって上手く上がらなかった。そのとき、更にクレーンを上昇させたため、荷重により縄が切れて、木材が右足に落下し、右足甲を骨折した。	54	4	30209	1～ 9
93	2020	11	8 9	現場で、クレーンから盤木を持ち上げ下ろす際、頸椎を捻挫した。	34	19	30309	10 ～ 29
94	2020	11	9 10	新築工事現場で、材木を動かすために引っ張ったところ、上に重ねて積んでいた材木が崩れて落下し、右手を挟まれて右第4指を亀裂骨折した。	25	5	30202	—
			9	展示会場撤去のため、メッシュパネルの梱包作業中、壁上の梁が後				30

95	2020	11	～ 10	頭部と首に落ちてきて、頭蓋骨内出血を負った。	50	4	40301	～ 49
96	2020	12	～ 11	トラックから丸太を降ろす際、積んでいた丸太を支えていたステッキを外し、片付けるため荷台へ置いた際、積んであった丸太がずれて、ステッキと丸太の間に指が挟まり、左手中指・環指腱損傷を負った。	72	7	40301	1～ 9
97	2020	12	～ 19	工場内で荷物を降ろしているとき、置いてある角材に荷物の上から飛び降り、足をひねり、左足首を捻挫した。	58	3	150102	50 ～ 99
98	2020	12	～ 18	職場内で、合板をプレス機から台車へ積む作業中、腰を屈めたり、無理な姿勢（腰に負担の掛かる姿勢）で長時間作業をしていたため、腰痛症を発症した。	72	19	10402	1～ 9
99	2020	12	～ 12	商店街の改修工事で、残材を引き上げて自社資材置場で片付けていた際、大きさ5m×40cm×40mmの木材を持って置いたときに、左手を挟み、左手人差し指を骨折した。	73	7	30202	1～ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\)](#) (2020年) に戻る。